

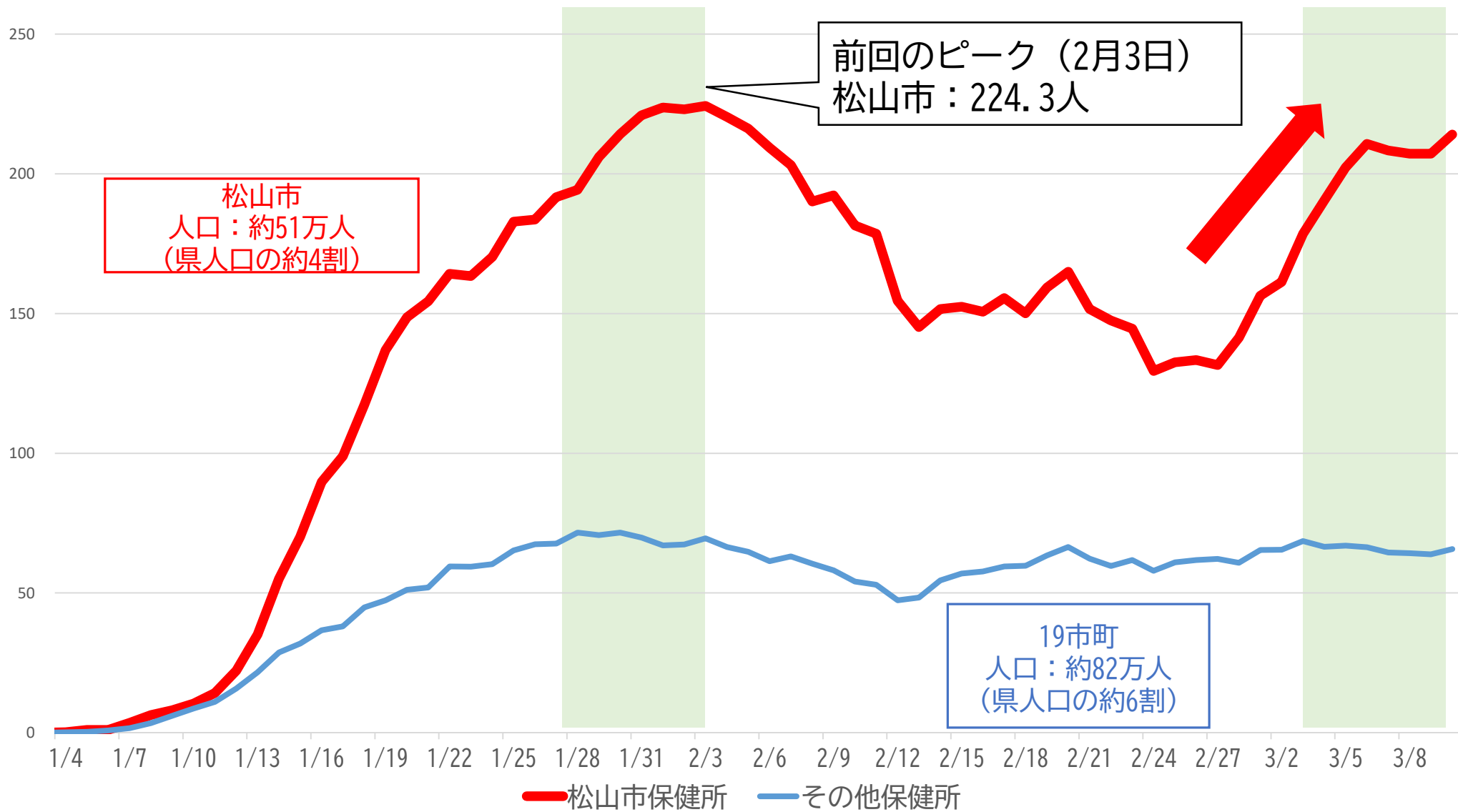
県内における新型コロナウイルス感染症患者の発生状況について

令和4年3月10日 9時現在

陽性者 (累積)	入院中	医療機関	軽症・中等症	重症	宿泊療養施設 (無症状・軽症)	死亡	退院等
	入院予定を含む	入院予定を含む	無症状を含む	人工呼吸器集中治療等	入所予定を含む		
19,724人	184人 (+11)	92人	88人	4人	92人	122人	17,122人
(+341)	自宅療養等 (無症状・軽症)	(+5)	(+5)		(+6)	(+1)	(+264)
	2,296人 (+65)						

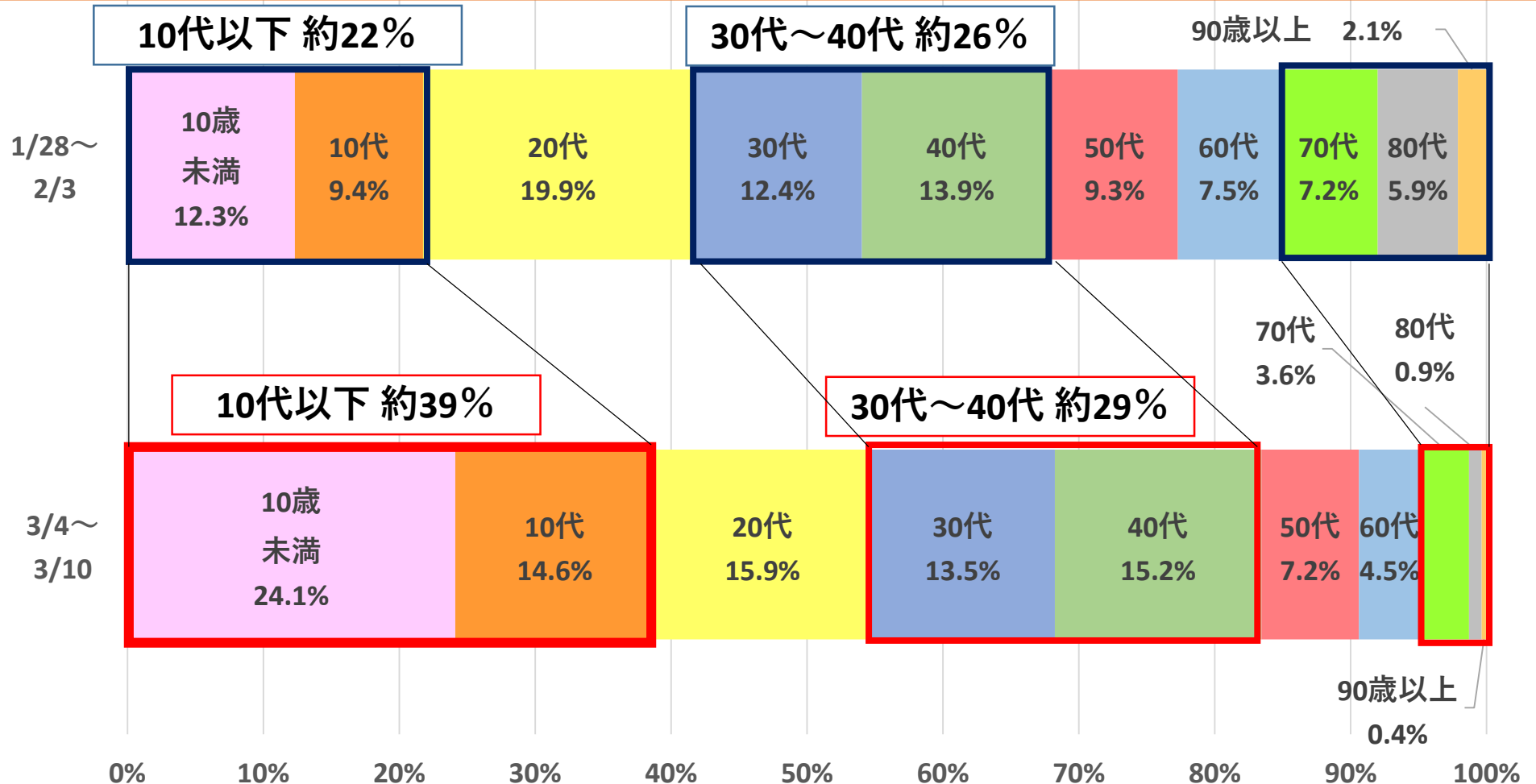
人口10万人当たり陽性者数（1週間）の推移 ※1/4～3/10公表分

- 県内の陽性確認の過半数を松山市が占め、**県内の感染状況に大きく影響**
- 県内の感染を減少に向かわせるためには、**松山市の感染を抑えることが重要**



松山市内の陽性者（一週間）の年代構成比較 （これまでのピーク時と直近）

- 10代以下の割合は約22%から約39%に上昇
- 30代～40代の親世代は変わらず高い割合を占める
- 70代以上の割合は大幅に低下

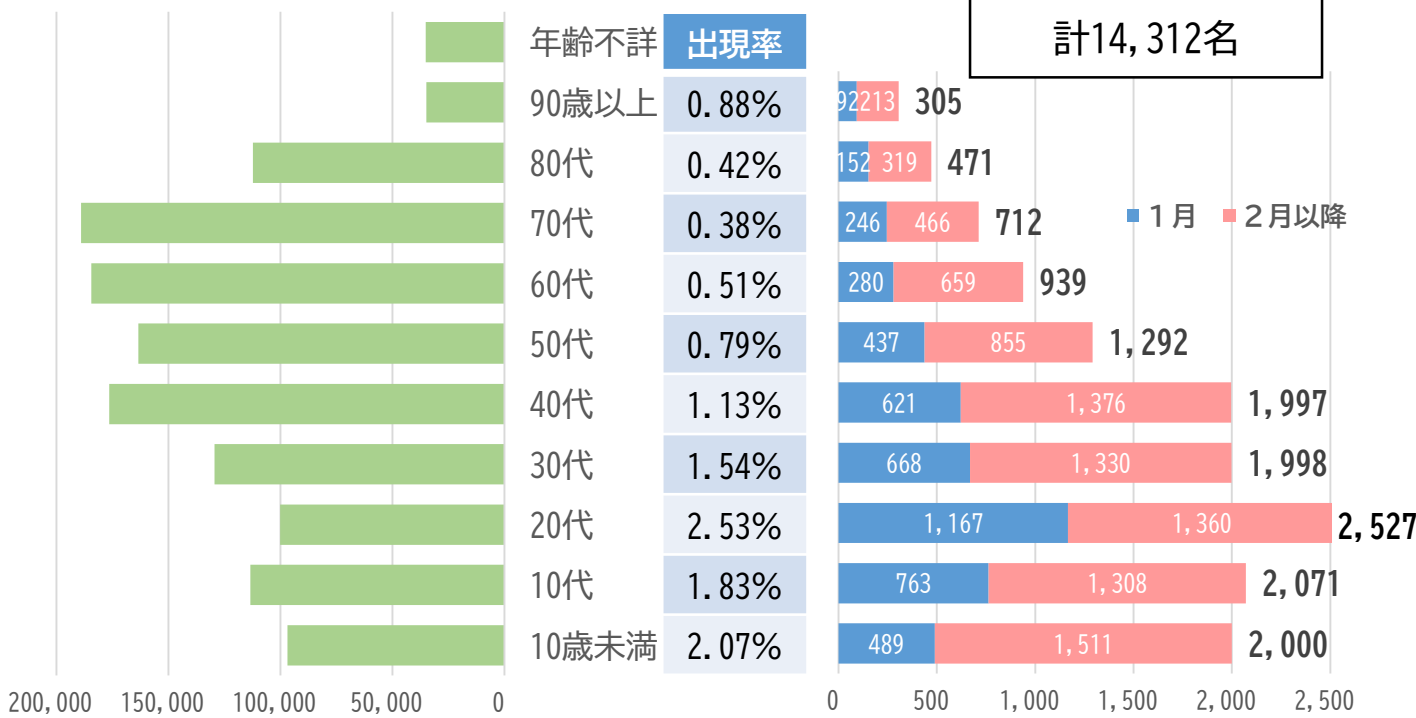


年代別人口と陽性者数の状況（第6波）

○県全体

人口：1,334,841人
(R2国勢調査)

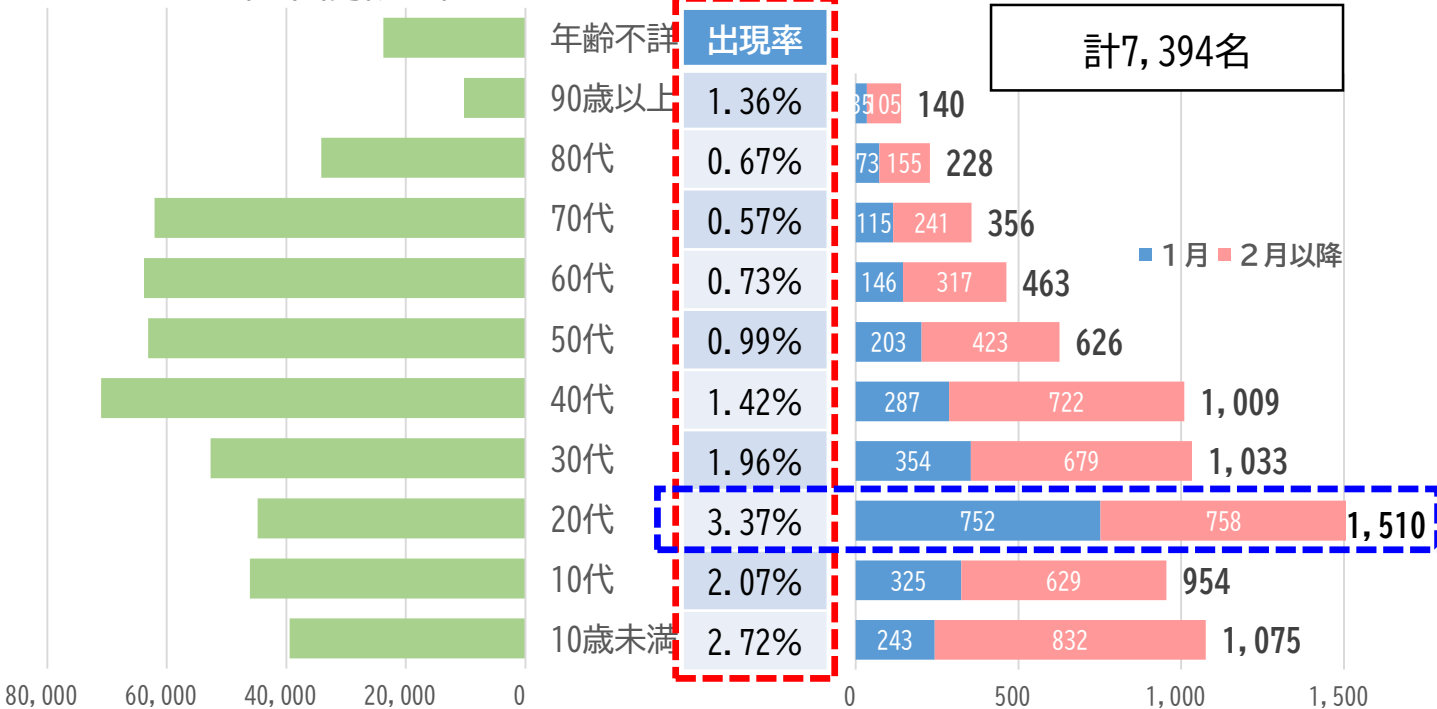
陽性者数
(R4. 1. 4~3. 10公表分)



○松山市

人口：511,192人
(R2国勢調査)

陽性者数
(R4. 1. 4~3. 10公表分)



全ての年代で県全体を上回っている。
年代別では、県全体と同様、20代が高い。

《松山市感染拡大注意》

市民の皆さんへ

- 体調不良時には出勤や通学を控え、医療機関を受診
 - ※お子さん（園児、児童等）の体調不良時には、
通園・通学させない
- 不特定多数が集まり混雑が想定される感染リスクの高い場所には行かない
 - ※特に、進学や就職を控えた卒業生をはじめ、若い皆さんは、
「集団で」「マスクを外し」「大声を出す」行動は控えて
- 会食ルールを徹底
 - ① 認証店：大人数、長時間を避けて
(1テーブル4人まで、テーブル間隔は十分確保、移動なし)
 - ② 非認証店：4人以下で、概ね2時間以内

市内の事業者の皆さんへ

- 職場内の感染対策の実施状況の再点検と徹底
(職場内のルールが、しっかり実践されているかどうかを確認)
- 従業員の体調確認を徹底。症状がある場合は出勤させない
※県外往来後や、感染リスクの高い行動が確認された場合は特に注意
- お子さんの体調不良時に、従業員が休みやすい環境づくり
- 会食ルールの遵守や感染リスクの高い行動の回避
(従業員のプライベートも含めて)
- 飲食店は、不特定多数を集め混雑が想定される催しを開催しない